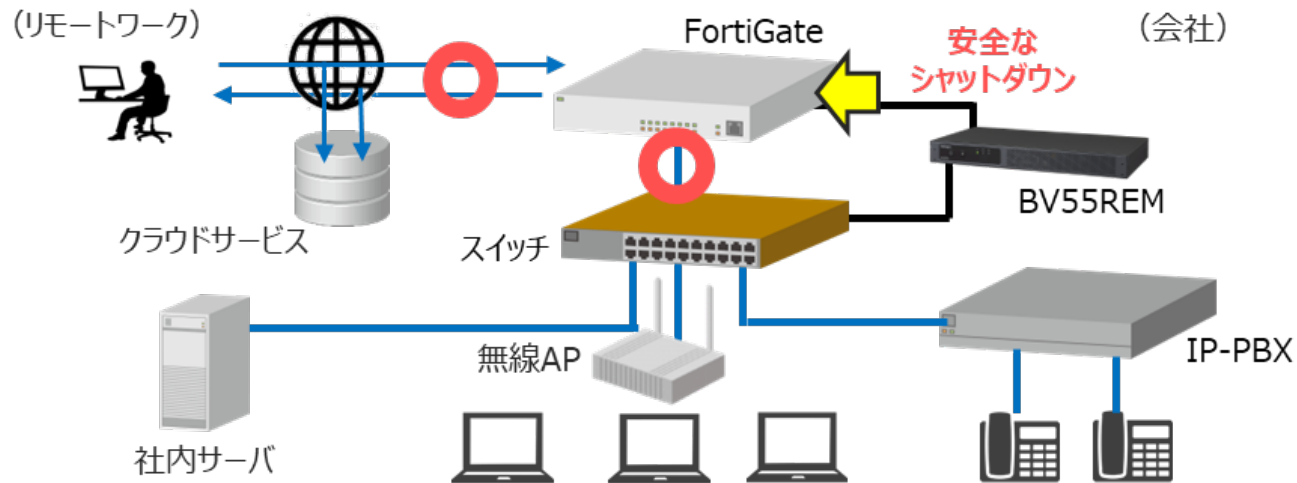


事例5：計画停電などFortiGateの安全なシャットダウン

目的

突然の停電、あるいは計画停電、電源障害による瞬断などによる設定情報やOSの破損を防ぎ、安定稼働と事業継続を遵守します

構成



困りごと

- FortiGateは、電断などにより設定情報やOSが破損し通信機能ができなくなる恐れがある
- 復旧には、再設定やOSの再インストールなど保守作業が必要となり、復旧に相当な作業工数と費用を要する
- その間、通信は停止したままで、業務継続できなくなり事業継続に影響を及ぼす

期待される改善

- 突然の電断においても、電源を供給し、安全なシャットダウンに必要なシャットダウンコマンドをスクリプトで自動発行できる
- 把握できない計画停電も、電断と同様に自動で対応できる
- Fortigateの設定情報やOSが破損するリスクを軽減
復旧に必要な、作業工数や費用を低減できる
- リチウムバッテリーで、メンテナンス頻度を大幅に軽減できる